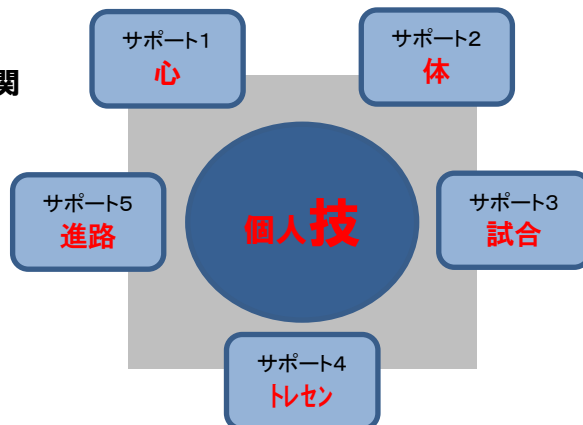


最難関チーム合格へ導く万全のサポートシステム

個人技指導を軸に多角的なサポートを行い、最難関

ユースチーム合格をより確かなものにしていきます。

町Jの神髄は、徹底した個人技指導にあります。その個人技指導を中心に、5つの角度からサポートを行っています。これらを組み合わせることで、最難関ユースチーム合格をより確かなものとしています。



■サポート1・・・心（スポーツメンタルトレーニング）

メンタルトレーニングコンサルタントとして活躍中の大儀見浩介氏をアドバイザーとして迎え、スポーツメンタルトレーニングを導入しています。ここで紹介するメンタルトレーニングとは、「練習の質の向上」、「本番での実力発揮」、「人間的成長」を強化していくプログラムです。

著書「C・ロナウドはなぜ5歩さがるのか～世界一わかりやすいメンタルトレーニング」（朝日新聞出版）

『心理戦術』が日本サッカーを進化させる」（サッカー小僧新書）

「自分を高める36のスポーツメントレ」（合同出版）

■サポート2・・・体（PNFCトレーニング）

PNFC TEC JAPANのトップコンディショナーとして活躍中の高田一壽氏を専属トレーナーとして迎え、運動パフォーマンスの向上、症状の予防・改善に効果の高いPNFC TECをベースとした従来にない「動きながら行う」新しいストレッチ、トレーニング法を導入しています。限りなく人間の自然な動きに近づけながら、運動パフォーマンス向上及び病にかかりにくい身体づくりを目的とします。

著書「だれもができる速効コンディショニング法」（桐書房）

■サポート3・・・試合活動

実践力を高めるために、クラブ専用マイクロバス（6台）を使用し、全国の強豪チームと3年間で800試合行います。

日本CY選手権 東京都代表（10回）、高円宮杯 東京都代表（2回）

■サポート4・・・トレセン制度

日本サッカー協会は、「日本サッカーの強化、発展のため、優秀な素材を発掘し、良い環境、良い指導を与えること」を目的にトレセン制度を行っています。町Jでは、「個」の力を更に高めるために、この制度に「選手」および「指導スタッフ」の派遣を積極的に行っています。

■サポート5・・・進路指導

町Jは例年、多数の合格者を難関ユースチームへ送り出しています。その実績をもとに、圧倒的な情報力・分析力で進路対策を有利に進めていきます。

掲載 町Jの進路指導が「中学サッカー小僧」に特集されました。（白夜書房 2011年8月1日発売）

町Jの練習が「強くなるドリル・シリーズ29」に特集されました。（ベースボールマガジン社 2013年4月22日発売）

進路実績 2015年 4月

最難関ユースチーム

プレミア/プリンスリーグ所属チーム

5名 合格

▼もっと詳しく知りたい方は・・・「町田JFCの進路実績」へ

【注意事項】

「学力向上」は、サッカー選手を続けていくために大変重要なものです。町田JFCでは下記の基準内申点が守れない選手は退会していただいております。

基準内申点・・・9教科で25以上、1がないこと